



【たまゆらの愛】

藤田宣永/著

請求記号 9 - フ

『宝田さん、覚悟はおあり?』正太郎に届いた1通のメール。それは、後戻りできない扉を開けた瞬間だった。息子の結婚式で紹介された新婦の母親、かつて愛した女の姉との出会いが正太郎を狂わせていく…。そしてふたりの出会いを機に、迷宮入りしていた事件が再び動き始める。究極の男女の姿を描いた長編小説。



【実さえ花さえ】

朝井まかて/著

請求記号 9 - ア

江戸・向嶋で種苗屋を営む若夫婦、新次とおりんは、人の心を和ませる草木に丹精をこらす日々を送っている。二枚目だが色事が苦手な新次と、恋よりも稽古事に打ち込んで生きてきたおりに、愛の試練が待ち受ける。第3回小説現代長編新人賞奨励賞受賞作。



【遠い花火】

辻井喬/著

請求記号 9 - ツ

これは宿命か—。実業家の道、天衣無縫の生、時の地層から掘り起こされ現れ出た人々の邂逅、それは、自分を宿命から解き放つ縁となるのか。樺太、アメリカ、ロシア、フランス、奄美—土地土地から呼び寄せられ辿った人生とは。ある財界人の自伝的小説。



【八つ花ごよみ】

山本一力/著

請求記号 9 - ヤ

二人で眺める満開の桜。病で言葉を失くした妻は、ただ温かな涙を流していた…。老境に差ししかかった人々の暮らしに、ある日、小さな奇跡が訪れる。大切な相手との絆を慈しむ、江戸の熟年世代を描いた8つの物語。



【堂島出世物語】

富樫倫太郎/著

請求記号 9 - ト

米問屋を飛び出し、米仲買人への道を絶たれた父。そんな父を軽蔑する息子もやがて父と同じ道を…。逆境にあってもあくまで人を信じ続ける心の清々しさ。盛衰の激しい米相場の世界が舞台の本格時代経済小説。



【代表作時代小説】

日本文藝家協会/編

請求記号 9 - ニ

昨今、いよいよ人気を博す歴史・時代小説。登場人物の立場、身分は様々あれど、人の情けは時代を超えて胸に染み込むものがある。最新の傑作を揃えた伝統のアンソロジー。ひとしきり酔いしれる魅惑の18編。



【南伊豆高原殺人事件】 西村京太郎/著 請求記号 9 - 二

東京の神宮外苑で若い女性の暴行死体が発見された。解剖結果から、警視庁捜査一課の十津川警部は、よく似た暴行殺人事件が1週間前にも神奈川県平塚で起きていることに思い当たり、手がかりを求めて亀井刑事とともに、平塚に向った。だが、捜査の裏をかくように第3の死体が発見され、しだいに事件は意外な展開を見せはじめた…。東京—神奈川—南伊豆を結び、人気絶頂の長篇トラベル・ミステリー。



【鶴屋南北の恋】 領家高子/著 請求記号 9 - リ

深川黒船稻荷敷地内。南北、最晩年のもうひとつの家、もうひとつの暮らし。江戸根生いの歌舞伎狂言作者には、隣家の離れに住まわせている女がいる…。恋に芝居に、狂おしく江戸を駆け抜けた男の終末が開く。



【枯骨の恋】 岡部えつ/著 請求記号 9 - 才

まもなく40になる独身の真千子が独りで住まうアパートの部屋の何もない壁には、捨てた恋人、博也の骸骨が立っている。かつて共に暮らした博也は、真千子と別れて間もなく病死。捨てたといううしろめたさが骸骨という幻影を生み続けているのだ。ある日、知り合ったばかりの男を初めて部屋に入れた夜、暗闇の中で男の愛撫に博也の癖を見つける。今、自分を陵辱しているのは何者なのか、明かりがついたとき、真千子が見たものは…。受賞作「枯骨の恋」ほか、30代から40代の女性たちの情念を描いた7つの物語。『ダ・ヴィンチ』『幽』主催第3回『幽』怪談文学賞短編部門大賞受賞作。



【暴雪圏】 佐々木譲/著 請求記号 9 - サ

最大瞬間風速32メートル。十勝平野が十年ぶりの超大型爆弾低気圧に覆われた日の午後、帯広近郊の小さな町・志茂別ではいくつかの悪意が蠢いていた。暴力団組長宅襲撃犯、不倫の清算を決意した人妻、冴えない人生の終着点で職場の金を持ち出すサラリーマン…。それぞれの事情を隠した逃亡者たちが辿りついたペンション・グリーンルーフで、恐怖の一夜の幕が開く。すべての交通が遮断された町に、警察官は川久保篤巡查部長のほかいない。超弩級の警察小説。



【楊令伝】八・九・十 北方謙三/著 請求記号 9 - キ

岳箭、紅埃炎霏を断ち、石礫は既に、飛燕ならず。童軍楊軍、参差交錯し、共に殲を期して死域に入る。



【贖罪】 湊かなえ/著

請求記号 9 - み

取り柄と言えるのはきれいな空気、夕方六時には「グリーンスリーブス」のメロディ。そんな穏やかな田舎町で起きた、惨たらしい美少女殺害事件。犯人と目される男の顔をどうしても思い出せない四人の少女たちに投げつけられた激情の言葉が、彼女たちの運命を大きく狂わせることになる—これで約束は、果たせたことになるのでしょうか？ 衝撃のベストセラー『告白』の著者が、悲劇の連鎖の中で「罪」と「贖罪」の意味を問う、迫真の連作ミステリ。本屋大賞



【夜想曲集】 カズオ・イシグロ / 著 , 土屋政雄 / 訳 請求記号 9 - イ

ベネチアのサンマルコ広場を舞台に、流しのギタリストとアメリカのベテラン大物シンガーの奇妙な邂逅を描いた「老歌手」。芽の出ない天才中年サクソ奏者が、図らずも一流ホテルの秘密階でセレブリティと共に過ごし末をユーモラスに回想する「夜想曲」を含む、書き下ろしの連作五篇を収録。人生の黄昏を、愛の終わりを、若き日の野心を、才能の神秘を、叶えられなかった夢を描く、著者初の短篇集。



【風待ちのひと】 伊吹有喜 / 著

請求記号 9 - イ

心の風邪”で休職中の男と、家族を亡くした傷を抱える女。海辺の町で、ふたりは出会った—。心にさわやかな風が吹きぬける、愛と再生の物語。第三回ポプラ社小説大賞特別賞受賞作。



【最終目的地】ピーター・キャメロン / 著 , 岩本正恵 / 訳 請求記号 9 - キ

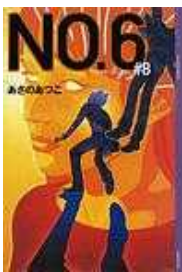
南米ウルグアイの人里離れた邸宅に暮らす、自殺した作家の妻、作家の愛人と小さな娘、作家の兄とその恋人である青年。ナチスの迫害を逃れてきた先代が、ドイツ風の屋敷をたてたこの場所で、人生を断念したかのように静かな暮らしが営まれていた。そこへ突然、作家の伝記を書こうというアメリカの大学院生がやってくる。思いがけない波紋がよびさます、封印した記憶、あきらめたはずの愛—。全篇にちりばめられたユーモアと陰翳に富む人物像、それぞれの人生を肯定する作者のまなざしが、深く暖かな読後感をもたらす。英国古典小説の味わいをもつ、アメリカの傑作小説。



【橋の上の「殺意」】 鎌田慧 / 著

請求記号 9 - ト

「畠山鈴香は人間ではない」と、それでもあなたは言いますか？ 33歳のシングルマザーは何故、幼い命を手にかけたのか？ 死刑判決待望論に挑み、「破滅」と「殺意」の深層に迫って書き下ろした、著者畢生のルポルタージュ。



【No.6 #8】

あさのあつこ/著

請求記号j9 - ア

矯正施設でついに沙布との再会をはたした紫苑。だが非情にも、それは永遠の別れを突きつけられるものだった。マザーの破壊を願う沙布。そして、ネズミの仕掛けた爆弾は建物を炎に包んでいき…。



【工作大図鑑】

かざまりんべい著

請求記号7 - カ

ゴム動力ヘリコプターやスチーム・エンジン・ポンポン船、ストーン・ペインティング、トントン紙相撲など、身近な材料を使った41種の工作作品の作り方を、写真とイラストでわかりやすく解説する。



【くらべる図鑑】

小学館の図鑑 Neo/編

請求記号4 - カ

生き物から宇宙・地球、乗り物や建造物、世界と日本まで、いろいろなものを自分や身近なものにくらべる図鑑。ジャンル別の「知識」をクロスオーバーして「くらべる」ことで、「実感」をプラスします。迫力のイラストが満載。



【科学おもちゃ】

米村でんじろう/著

請求記号7 - ヨ

空気がタマのように飛んでいくのが見える「空気砲」や、ねこじゃらしを競争させる「ねこじゃらしレース」など、小中学校の理科に対応した、科学おもちゃ56種類を紹介する。

